

海外留学を目指す皆さんへ

瑞穂町海外留学奨学資金等支給制度 第2期募集開始

海外留学奨学資金等支給制度とは、積極的に海外の高等学校や大学等で、学芸や技能を習得しようとする青少年に対して、奨学資金と渡航費用の一部を支給する制度です(語学留学は不可)。

募集人員 若干名

留学先 各国における高等学校および大学等(入学手続きは各自で行っていただきます)

支給内容 ▶奨学資金 授業料またはこれに準ずる費用
▶渡航費用 留学先への往復航空運賃

応募資格

- ・ 中学3年生以上30歳未満であること
- ・ 町内に引き続き2年以上居住していること
- ・ 同種の奨学資金等をほかから支給されないこと
- ・ 1学年以上留学すること
- ・ 連帯保証人がいること など

申請方法 役場の他、主な町内公共施設に設置してある募集案内を参照の上、必要書類を添えて申請書を提出してください。なお、募集案内は町ホームページからもダウンロードできます。

受付期限 1月31日(木)まで

選考 海外留学奨学生選考委員会で、書類審査等によって選考されます。

町民参加による瑞穂の国際化

国際化推進委員を募集します

町では、国際化推進計画の理念「世界に開かれたまちみずほ」の実現に向け、平成18年度に瑞穂町国際化推進委員会を設置しました。今回、委員改選にあたり、新たな委員を募集します。これからの町の国際化に関心のある方、ぜひ、ご応募ください。

募集期間 1月4日(金)～31日(木) 募集人数 2名以内
レポートのテーマ

「町内在住外国人と地域のつながりについて思うこと」
会議等 年間2～3回程度
(原則として平日の日中開催します。報酬はありません)

任期 最初の会議から2年間

応募資格 町内在住の18歳以上の方

応募方法 レポートを400字以内にまとめ、住所、氏名、年齢、電話番号を明記の上、直接持参、郵送、メールで提出してください。様式は問いません。なお、提出された原稿はお返しできません。

応募先 〒190-1292

瑞穂町大字箱根ヶ崎 2335 番地

瑞穂町 企画部 企画課 国際化推進担当

申込み・問合せ 企画課 ☎557-7469

メールアドレス kikaku@town.mizuho.tokyo.jp

瑞穂町男女共同参画社会推進事業講演会

いつか来る その時のために

被災地から学び、いまできること

東日本大震災被災地での活動を通して得た経験と知識をもとに、特に女性の視点からの支援および今後の問題に関する講演です。

日時 1月27日(日)午後1時30分から(午後1時 開場)

場所 町民会館第2会議室

対象 どなたでも 定員 50名(申込制)

申込み・問合せ 企画課 ☎557-7469

パートナー PARTNER

講師

▶青木 千恵さん

「NPO法人男女共同参画おおた」副理事長・防災事業担当

▶日向野 みどりさん

「NPO法人男女共同参画おおた」理事・事業担当

※託児所を用意します(就学前のお子さままでの先着10名)

(ご利用には事前にお申込みが必要です)

申込み・問合せ 企画課 ☎557-7469

平和のメッセージ募集

昭和20年3月10日未明の東京大空襲では、一夜にして10万人ともいわれる尊い命が失われました。この日を忘れず、戦争の惨禍を再び繰り返さないため、3月10日は「東京都平和の日」と定められています。

今もなお争いが起きて、恐怖や飢えに苦しんでいる多くの人たちがいます。「東京都平和の日」を前に、戦争で命を落とされたり、苦しい生活を送った人々を思い、戦争の悲惨さや平和の大切さをメッセージとして発信してください。

応募方法

平和についての思いを150字程度にまとめ、住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号、学生の方は学校名を記入しご応募(郵送・ファクス・電子メール可)ください。

▼用紙や様式は自由です。

▼未発表のオリジナル作品に限りです。

▼一人何点でも応募できます。

応募先

〒190-1292

瑞穂町大字箱根ヶ崎2335番地

瑞穂町企画部企画課企画係

提出期限 1月25日(金)必着

※応募作品の選考結果は、後日通知します。

※入選された方は、「広報みずほ」・町ホームページに氏名、

学校名を掲載します。

問合せ 企画課 ☎557-7468 ☎556-3401
メールアドレス kikaku@town.mizuho.tokyo.jp

瑞穂町の協働を考える会議 会員募集

町民が、互いに支えあい、活力あるまちづくりを推進するため、瑞穂町の協働を考える会議の会員を募集します。

募集人数 2名(報酬はありません)

対象 町内在住・在勤で18歳以上の方

委嘱期間 2年

内容 協働に関する宣言案の策定等

応募方法 レポート(A4で1枚程度、様式は自由)にテーマと住所、氏名、年齢、電話番号を明記し、地域課へ(郵送可)

テーマ 「私が考える協働のまちづくり」

応募期間 1月31日(木)

応募先 〒190-1292 瑞穂町大字箱根ヶ崎 2335 番地
瑞穂町 住民部 地域課 地域係

問合せ 地域課 ☎557-7608

町民会館が1月4日から リニューアルオープンします

町民会館改修工事が12月に終わり、1月4日(金)より開館します。改修工事では、防衛省からの補助事業で、エレベーター棟、太陽光発電設備の設置、2階ホールの改装およびトイレの改修等を行いました。ぜひご利用ください。



問合せ 地域課 ☎557-7608

福生消防署からのお知らせ

【防災とボランティア週間】

1月17日は防災とボランティアの日です。

平成7年1月に発生した阪神・淡路大震災を契機に、防災ボランティア活動への理解を深めるため、1月15日から21日を「防災とボランティア週間」、1月17日を「防災とボランティアの日」と決めました。この「防災とボランティア週間」を機に、家具類の転倒・落下防止対策をはじめ、身近な防災対策について見直し、消防署や町内会・自治会などで行われる防災訓練に積極的に参加いただき、防災行動力を高めてください。

問合せ 福生消防署 予防課 ☎552-0119

【育てよう 歴史を守る 防火の心】

1月26日は文化財防火デーです。

文化財防火デーは、昭和24年法隆寺金堂から出火した火災にちなみ、昭和30年に定められたもので、今年で59回目を迎えます。日本の文化財建造物や美術工芸品の大多数は、木や紙などの可燃物で造られており、常に火災による焼損の危険にさらされています。

文化財防火デーを中心に、消防用設備や防災設備等の点検・整備、放火防止対策の充実、防災訓練を実施するなどして、貴重な財産である文化財を火災から守りましょう。

出初式

※先着200名に粗品をプレゼント

消防団が町民の生命と財産を守るために訓練した成果をご覧ください。

5つの分団によるカラー放水等が行われます。

日時 1月13日(日)

午後1時30分から

場所 町営第2グラウンド

(雨天の場合は町民会館ホール)



※当日午前9時にサイレンを鳴らしますので、火災と間違えないようお願いします。

文化財防火デーに伴う 消防演習

この演習は、文化財防火デーに伴い神社仏閣の火災に対する消防活動技術の訓練と、文化財等に対する防火意識を高めるために行われます。

日時 1月27日(日)

午後1時30分から

場所 狭山神社

火災や盗難に注意しましょう

お出掛け前や就寝前には、戸締まりや火の始末に、十分注意してください。

問合せ 地域課

☎557-7610

選挙の結果

12月16日に衆議院議員選挙、東京都知事選挙が行われました。開票は、ともに同日午後9時から町民会館で行われました。

衆議院議員選挙 投票率は、55.81% (小選挙区選出) 男 55.48% 女 56.14%

候補者名	政党名	得票数
竹田光明	民主党	2,075 票
まさご太郎	日本未来の党	785 票
井上信治	自由民主党	8,215.882 票
松本てっぺい	日本維新の会	2,427 票
井上たかし	日本共産党	1,132.117 票

比例代表選出開票結果

政党名	得票数
みんなの党	1,267 票
公明党	2,187 票
社会民主党	197 票
日本維新の会	2,901 票
自由民主党	4,229 票
日本未来の党	752 票
民主党	2,066 票
日本共産党	774 票
幸福実現党	44 票
新党改革	170 票

小選挙区選出開票結果

問合せ 選挙管理委員会(総務課内)
TEL 557-0614

東京都知事選挙

投票率は、55.90% 男 55.60% 女 56.22%

候補者名	政党名	得票数
吉田重信	無所属	367 票
マック赤坂	スマイル党	109 票
猪瀬直樹	無所属	10,562 票
宇都宮けんじ	無所属	1,301 票
笹川たかし	眠のくらしを守る会	489 票
五十嵐政一	無所属	54 票
中松義郎	無所属	232 票
トクマ	幸福実現党	164 票
松沢しげふみ	無所属	1,322 票

問合せ 環境課 TEL 557-7706

指定収集袋取扱店の追加について

地区	店舗名	電話番号
箱根ヶ崎	セブンイレブン瑞穂松原中央公園前店	556-0702
箱根ヶ崎	サンクス瑞穂ハイパス店	568-0185
長岡	ローソン瑞穂長岡店	557-5567

ビン・カン・ガラス・金属の排出容器について

ビン・カン・ガラス・金属は任意の容器に入れて排出するようお願いしていますが、ごみの戸別収集になってからすでに7年が経過し、経年劣化による容器の破損が起きている。収集の際には慎重に取り扱っていますが、容器が古くなっている場合には交換していただくようご協力をお願いします。

容器包装プラスチック

家庭から出るごみのうち、約4割を占める容器包装プラスチック。洗わずに燃やせるごみにしてしまうのではなく、きちんと洗って資源にしましょう。

容器包装プラスチック

商品を入れたり包んだりしているプラスチック製の容器や包装

洗えば…

レジ袋など、透明か半透明の袋に入れて出します。

洗わなければ…

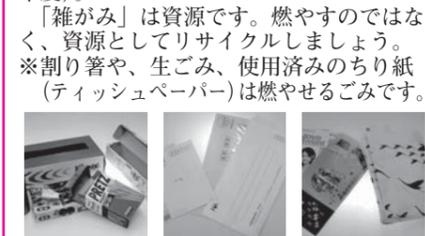
燃やせるごみ用の指定収集袋で出します。(資源にできないため)

見直そう！燃やせるごみの分別

～間違っって混入しやすいもの～

「雑がみ」

収集した燃やせるごみの中に、「雑がみ」が混入しています。西多摩衛生組合で燃やしているごみのうち約4割が紙・繊維類です(平成23年度)。「雑がみ」は資源です。燃やすのではなく、資源としてリサイクルしましょう。※割り箸や、生ごみ、使用済みのちり紙(ティッシュペーパー)は燃やせるごみです。



雑がみとは？

食料品・日用品の箱、封筒、ハガキ、付箋紙、パンフレット、包装紙、ラップの芯、メモ用紙、OA用紙、ポスター、ノート、紙手提げ袋などです。

やめようごみのポイ捨て

一部の心無い人によるポイ捨ては一向に減りません。不法投棄は捨てる人の良心、マナーの問題です。子どもたちにもきれいな環境を残していく上でも、ごみの処分についての正しい認識を持って、美しいまちづくりにご協力ください。

問合せ 環境課 TEL 557-0544

住宅用環境配慮型機器購入費助成金 受付中

地球温暖化の原因である温室効果ガスを削減するため、ご自宅に高効率給湯器や太陽光発電システムを購入・設置した方へ費用の一部を助成します。平成24年4月以降に助成対象機器を設置した方は、ぜひご利用ください(予算がなくなり次第、受付を終了します)。

問合せ 環境課 TEL 557-0544

助成対象機器と助成額 (いずれも住宅用) ○対象機器には基準があります。詳しくはお問い合わせください。

対象機器	助成額 (購入金額の10%または以下の限度額)
二酸化炭素冷媒ヒートポンプ給湯器	40,000 円
潜熱回収型給湯器	20,000 円
ガス発電給湯器	40,000 円
太陽光発電システム	50,000 円に対象機器の最大出力キロワットを乗じた額 (150,000 円が限度額)

※対象機器はいずれも未使用のものに限ります

フレッシュランド西多摩からのお知らせ

【新春来館者プレゼント】

1月2日(水)、3日(木)に来館された方に粗品をプレゼント(数量限定のため、無くなり次第終了)。

【お正月作品展】 期間 1月2日(水)～1月6日(日)

【連鶴作品展】 期間 1月16日(水)～2月3日(日)

※詳しくはホームページをご覧ください

問合せ フレッシュランド西多摩 TEL 570-2626
ホームページ <http://www.nishiei.or.jp>

エコパークフリーマーケット

日時 2月17日(日) 午前9時～午後1時(雨天中止)

場所 エコパーク管理棟前広場

出店者募集

申込期限 2月8日(金) (出店者多数の場合、期限前に締め切ることがあります)

※出店料は無料です。飲食物・生き物の販売や営利目的の方の出店はできません。

申込み・問合せ リサイクルプラザ TEL 557-5364

役場(旧庁舎)の耐震診断結果について

役場庁舎の一部(昭和35年建築部分)の耐震診断の結果、建物の耐震性を表す構造耐震判定指標「I_s値0.6」に対し、0.23～0.26と低い数値を示し、震度6以上の地震発生時、「倒壊、または崩壊する危険性が高い」と判定されました。

役場利用者および職員の安全を確保するため、当該建物部分は、できる限り早い時期に使用を中止し、事務所を移転する方針ですが、移転が完了するまで、しばらくの間、使用せざるを得ません。緊急時には、利用者の安全を最優先に対応いたします。

問合せ 管財課 TEL 557-7486

公立福生病院からのお知らせ

透析医療を再開します

▶ 1月…アクセス外来および腎臓内科診療開始

▶ 4月…外来透析医療開始

※アクセス外来とは、透析に必要な血液の通り道の作成やメンテナンス等を行う外来です。

※病院ホームページもご覧ください。

問合せ 公立福生病院 TEL 551-1111
ホームページ <http://www.fussahp.jp>

お詫びと訂正

「広報みずほ」12月号2ページ「瑞穂ハローワーク求人情報コーナー」の1月5日(出)が「開業日」となっていますが、正しくは「休業日」です。お詫びとともに、訂正します。

西多摩保健所からのお知らせ

家族が知っておきたい 実は身近な病気「統合失調症」について

日時 1月25日(金) 午後2時～4時

場所 青梅市立総合病院 講堂

※駐車場料金の割引等はないので、なるべく公共交通機関でお越しください。

対象 西多摩地域在住・在勤の方、特に統合失調症のご家族をお持ちの方

定員 80名(先着順)

講師 梶達彦さん(青梅市立総合病院 精神科 医師)

申込み 1月15日(火)までに電話またはファクスで西多摩保健所へ

問合せ 西多摩保健所 TEL 0428-22-6141 FAX 0428-23-3987